

福岡都市圏南部環境事業組合建設検討委員会
第8回建設検討委員会 会議概要

1.開催日時	平成20年4月10日(水) 16:30~16:48
2.開催場所	春日市議会 全員協議会室
3.出席者	<p>委員長(福岡市環境局長) 副委員長(春日市地域生活部長) 委員(福岡市環境局総務部長) 委員(福岡市環境局施設部長) 委員(福岡市環境局総務部計画課長) 委員(春日市地域生活部環境課長) 委員(大野城市環境生活部長) 委員(大野城市環境生活部リサイクル推進課長) 委員(太宰府市市民生活部長) 委員(太宰府市市民生活部環境課長) 委員(那珂川町住民生活部長) 委員(那珂川町住民生活部環境課長) 委員(福岡都市圏南部環境事業組合事務局長)</p>
4.欠席者	なし
5.議 題	<p>(1)建設検討委員会委員長・副委員長の選任 (2)議事 議題1 今後のスケジュールについて (3)その他</p>

(1) 建設検討委員会委員長・副委員長の選任

【協議内容】

正副委員長の異動、退職により、新しい正副委員長を互選する必要が生じた。
指名推選により、委員長：吉澤氏（福岡市環境局長）副委員長：白石氏（春日市地域生活部長）が互選される。

(2) 議 事

議題1 今後のスケジュールについて

【事務局説明】

中間処理施設のスケジュールについて

現在、基本計画の一部となる処理方式の検討を行っており、平成20年度からは地形測量、施設の配置計画、動線計画等を予定している。

平成20年度の基本計画が終わると、生活環境影響調査を2年間かけて行い、これと並行して、平成20年度の中程から建設・経営手法・事業スキームの検討を、平成21年度からは発注方式の検討を行う予定で、平成22年度に入り、事業スキームに基づいた発注・契約の手続きに入っていくことになる。

工事期間は、平成23年度から平成27年度までを予定しており、その後試運転を行い、平成28年度にごみ処理開始という計画である。

地元説明・協議については、すでに春日市と組合で協力しているところであるが、今後も事あるごとに、説明・協議を行っていく。

最終処分場のスケジュールについて

現在、地元と協議中であるが、今後も十分な説明を行い、ご理解を得ながら事業を進めていきたい。

平成21年度から、基本計画、地形測量・地質調査等を計画しているが、この辺りは地元からある程度ご理解を得た上でないと立ち入りも出来ないので、まずはご理解を得るため努力をする。

その後、生活環境影響調査（H21～H23）、実施設計（H23）、発注・契約手続き（H24）、工事（H24～H27）と計画しているが、当初の計画よりも約1年半くらい遅れており、平成28年度の供用開始を考えると、ぎりぎりのスケジュールになっている。

建設検討委員会のスケジュールについて

現在、処理方式の検討を行っているが、平成20年度中には中間報告を管理者へ行う必要があるのではないかと考えている。そして、その後も検討を重ね、平成21年度には処理方式の決定について、第2次答申というかたちで、管理者へ答申を行う計画である。

その後、発注方式の検討（H21～H22）を経て第3次答申（H22）を行い、事業スキームに基づく検討内容についての協議（H22～H23）を経て最終答申（H23）を計画している。

(3) その他

連絡事項

【事務局説明】

次回の建設検討委員会については、5月15、16日辺りで考えている。

平成20年度福岡都市圏南部環境事業組合議会第1回定例会（3月議会）が3月27日に開催され、議案7件の内、5件については原案可決、人事案件2件についても同意となった。

また川口副議長から一般質問があっており、その内容については、「環境事業組合設立の経緯と事業の必要性について」、「事業の主体について」、「今後のごみ量変化に伴う対応について」、「中間処理方式と最終処分場について」ということであった。内容については、4月14日に議長に議事録についての決裁をいただいた後、それぞれの担当課の方に送付させていただく。